

施設名 **八王子市甲の原体育館**

視点	評価項目	6月			9月			12月			期末評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)
		所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)			
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	事務所人員配置3人/日、プール人員配置5人/日	B			B			B			B		
	設備等保守管理業務(日常点検)4回/日	A	開館前・12:00・15:00・18:00・閉館後の1日5回実施していることを点検表で確認できたため。	巡回時確認事項としては照明・空調・音響や蛇口の閉め忘れが無いかの確認や館内の清掃状況等を確認致しました。今後も継続致します。	A	開館前・12:00・15:00・18:00・閉館後の1日5回実施していることを点検表で確認できたため。	巡回時確認事項としては照明・空調・音響や蛇口の閉め忘れが無いかの確認や館内の清掃状況等を確認致しました。今後も継続致します。	A	開館前・12:00・15:00・18:00・閉館後の1日5回実施していることを点検表で確認できたため。	巡回時確認事項としては照明・空調・音響や蛇口の閉め忘れが無いかの確認や館内の清掃状況等を確認致しました。今後も継続致します。	A	期中モニタリングにおいてA評価が6割以上であったため。(開館前・12:00・15:00・18:00・閉館後の1日5回実施)	巡回時確認事項としては照明・空調・音響や蛇口の閉め忘れが無いかの確認や館内の清掃状況等を確認致しました。今後も継続致します。
	プール施設の衛生管理13回/日	B			B			B			B		
	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経理がされていること	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設しているか 【確認資料例:銀行口座】	B			B			B			B	
		資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか 【確認資料例:独立した会計帳簿】	B			B			B			B	
		利用料金、使用料の徴収は適正に行われているか 【確認資料例:独立した会計帳簿・日報・月報・使用料等収納(徴収)事務委託契約書・銀行口座】	B			B			B			B	
	収支計画が適正であること	収支計画が適正に執行されているか 【確認資料例:事業計画書(収支計画)・事業報告書】	B			B			B			B	
管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	業務を実施するにあたり、適切な人員配置や育成が図られているか 【確認資料例:事業計画書(人員配置計画)・事業報告書・研修報告書・実地調査】	B			B			B			B		
施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	給与の支出が適切に行われているか 【確認資料例:給与規程・賃金台帳】	B			B			B			B		
	事業者の経営状況が健全な状態であるか 【確認資料例:財務諸表・財務評価表】	B			B			B			B		
施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか	体育館月間予定表の配布1回/月	B			B			B			B		
	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	開館日数、開館時間は守られていたか 【確認資料例:条例、規則、日報、月報・事業報告書】	B			B			B			B	
		減免の申請手続きがなされた場合、適正に処理されているか(※該当の場合) 【確認資料例:減免申請書・事業報告書・減免申請に係る帳簿】	B			B			B			B	
	施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	文書の管理・保存が適切に行われているか 【確認資料例:ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B			B			B			B	
修繕等、施設保全が適切に行われているか 【確認資料例:事業報告書・実地調査】		B			B			B			B		
施設のサービス向上、利用者の増加等を図る方策が図られているか	利用者が計画を上回っているか(実績/計画)	C	目標利用人数 57,600人 利用人数 52,432人 5,168人下回ったため	目標に対して、プール-904名、一般開放-945名、第1体育室貸切-1,032名、体育室等貸切利用-4,354名となり、施設費を全スタッフで取組んで参ります。	C	目標利用人数 62,800人 利用人数 53,621人 9,179人下回ったため	目標に対して、プール-3,803名、体育室等個人利用-1,022名、体育室等貸切利用-4,354名となり、施設費を全スタッフで取組んで参ります。	C	目標利用人数 54,100人 利用人数 46,736人 7,364人下回ったため	目標に対して、プール-938名、体育室等個人利用-4,426名となり、施設費を全スタッフで取組んで参ります。	C	期中モニタリングにおいてC評価が6割以上であったため。 年間目標利用人数222,600人 利用人数実績 184,766人 -37,834人 ※2、3月はコロナウイルス感染症の影響により利用人数が大幅減少となった。	コロナウイルス感染拡大に伴い、2月、3月休館により、大幅な減少となりました。次年度以降、対策を講じて利用者増加を図ります。
	一般開放事業が計画とおり行われているか(実績/計画)	B			B			B			B		
	スポーツ教室事業が計画とおり行われているか(実績/計画)	B			B			B			B		
	利用者満足度の数値が前年度を上回っているか、87.7%以上/年(実施時期:8-9月)					B			B			B	
	利用者からの苦情処理の体制がとれていること	利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか 【確認資料例:相談、苦情をまとめた整理帳簿】	B			B			B			B	
	電気使用量削減率(対H26年0.2%削減)	6月までの電気使用量実績:141,534kwh 平成26年実績:153,845kwh 対H26年約8.7%削減したため	A	空調機の温度調整や扇風機との併用、各自動運転機器の設定時間調整等を随時行いました。	A	9月までの電気使用量実績:163,840kwh 平成26年実績:168,626kwh 対H26年約3%削減したため	空調機の温度調整や扇風機との併用、各自動運転機器の設定時間調整等を随時行いました。	B			A	期中モニタリングにおいてA評価が6割以上であったため。 年間電気使用量実績:594,726kwh 平成26年実績:601,132kwh 対H26年約1.1%削減	コロナウイルス感染拡大に伴う休館のほか、空調機の温度調整や扇風機との併用、各自動運転機器の設定時間調整等を随時行いました。
利用料金収入が計画とおり達成しているか(実績/計画)		B			B			B			B		
資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム」に基づき、環境に配慮した管理・運営が行われているか 【ヒアリング等で確認】	A	光熱水使用量削減に実施したため	気候や利用状況により、ボイラー、空調機やプール逆流回収機の調整を行い、また、電気の使用忘れや水道の閉め忘れを1日5回の巡回で確認しました。	A	光熱水使用量削減に実施したため	気候や利用状況により、ボイラー、空調機やプール逆流回収機の調整を行い、また、電気の使用忘れや水道の閉め忘れを1日5回の巡回で確認しました。	B		A	期中モニタリングにおいてA評価が6割以上であったため。(年間を通して光熱水費削減を積極的に実施した。)	節電及び節水等を利用者へ働きかけのほか、気候や利用状況により、ボイラー、空調機やプール逆流回収機の調整を行い、また、電気の使用忘れや水道の閉め忘れを1日5回の巡回で確認しました。	
個人情報保護管理及び危機管理が図られているか	防災訓練1回/年 実施(実施時期:10月)							B	12月に実施		B		
	個人情報保護研修の実施2回/年(実施時期:7月・2月)				B			B			B		
	個人情報の取り扱いが適切であること	個人情報の適切な管理のため必要な措置が講じられているか 【確認資料例:マニュアル・事業計画書(事業計画)・事業報告書】	B			B			B			B	
緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制が取られていること	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか 【確認資料例:保険証券】	B			B			B			B		
	事故や災害発生時の緊急時の対応が適正に行われたか。また、適正に行えるよう体制が整っているか。 【確認資料例:マニュアル・事業計画書(事業計画)・事業報告書】	B			B			B			B		

期末総合評価	B
所管課コメント	施設の管理・運営、個人情報の取り扱い等については、関係条例、事業計画書及び業務要求水準書に基づき実施していた。 ・スポーツ教室については、人気の教室を増設するなどの創意工夫を行い、計画716回に対し実施731回(15回増)となった。(3月はコロナウイルスの影響により中止となった。) ・コスト削減及び環境保護のため、「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム」に基づき、省エネ活動を計画的に行った結果、電気の使用量が26年度601,132kwhに対し594,726kwhとなり、6,406kwhの削減となった。 ・期末評価30項目のうち26項目が「B」評価のため、期末総合評価は「B」とする。